

令和3年度尼崎市法人保育園施設整備事業協議書

《申請者》

氏名 _____

住所 _____

法人名（予定） _____

理事長名（予定） _____

1 施設名（予定） _____

2 所在地 ： 尼崎市 _____

3 施設の概要 別紙1「施設の配置図及び施設の経歴」のとおり、

4 整備後の施設の概要 別紙2「整備工事実施後の施設の平面図」のとおり

5 今回の整備計画案（整備の流れや内容、時期について具体的に記載すること）

[]

6 定員について

現整備後の利用定員数をご記入ください。

【整備後の定員について】

施設整備後の定員数 _____人

（内訳：2号 _____人、3号 _____人）

整備後の定員の年齢別内訳（単位：人）

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
整備後の定員数							

7 スケジュール：出来高曲線入りの工程表（案）を提出のこと。

工程が令和4年度にわたる場合は、別紙3「出来高調書」を提出すること。

※出来高調書と工程表は必ず整合を図ること。

※工程表の作成に当たっては次の2点に注意すること。

①令和3年12月28日までに工事に係る入札を行う工程表にすること。

②遅くとも令和5年2月28日までに工事を完了させる工程表にすること。

8 概算経費及び資金計画

概算経費

本体工事費	千円
設計費	千円
土地借地料（借地の場合）	千円
開設準備費（備品等購入費）	千円
その他経費	千円
合計（A）	千円

資金計画

補助金	千円
借入金（借入先： ）	千円
自己資金	千円
合計（B）	千円

※ 合計欄 (A) と (B) は一致すること。

9 その他

当該事業に係る他の民間等の補助金の活用予定の有無について

有 ・ 無 (いずれかに○印)

※有の場合、活用予定の補助金の名称とその内容について記載のこと

※赤字部分は記入例です。協議書の作成にあたっては、赤字部分は全て消去の上、記入例を参考に各施設の図面等を記載して下さい。

施設の配置図及び施設の経歴

都道府県・市町村名 _____
法人名 _____
施設名 _____

(A) 沿革（施設の発足から今日に至るまでを簡単に（箇条書）に記載すること。）

(B) 配置図 ※書ききれない場合は、別紙で示すこと。

用地面積 m²（借用地の場合は、借入先を記載すること。）

整備後の配置図については別紙のとおり

（注）整備後の施設配置についても朱書で記入すること。

(C) 施設の経歴 定員 90 名

整理 番号	建物の名称	構造	所有の状況	延面積	補助の状況			説 明
					補助金名	年 度	金額	
1	〇〇保育園	鉄筋 二階	自己所有	〇〇〇 m ²	保育所等整 備交付金	令和 3 令和 4	〇〇千円	令和 5 年 4 月 1 日創設予定 (利用定員 90 名)
	合 計							

(注) 1 配置図及び経歴は、記載例のとおり詳細確実に記入すること。
2 今回協議部分は朱書し、一見して他と判別できるようにすること。

(D) 用地の状況（仮設建設、移設の場合は建設用地の確保状況がわかる書類を添付すること）

整備工事実施後の施設の平面図

都道府県・市町村名 _____
法人名 _____
施設名 _____

建物の名称	
-------	--

整備後の施設の平面図については別紙のとおり

1	構	造	造	階建
2	延	面	積	m ²
3	着工予定年月日		年	月 日
4	竣工予定年月日		年	月 日
5	定	員		名
6	その他の参考事項			

(記入上の注意事項)

- 1 各室の名称、面積を必ず記入すること。また、居室については、1室当たり人員を記入すること。
- 2 他の社会福祉施設等（他省庁所管施設を含む。）との合築の場合には、全体の平面図を必ず添付し、各々設備の
帰属を施設ごとに区分すること。
- 3 その他参考となる資料があれば添付すること。
- 4 仮設を設置する場合、その位置図と仮設施設の平面図をこの様式に準じて作成すること。

別紙 3

令和 3 年度尼崎市法人保育園施設整備事業の出来高について【出来高調書】

令和 年 月 日

尼崎市長 宛

住所（予定）

法人名（予定）

施設名（予定）

代表者名（予定）

令和 3 年度尼崎市法人保育園施設整備事業について、令和 3 年度の出来高の予定を次の通り算出しましたので、報告します。

1 事業名 _____

2 工事場所 _____

3 工期予定 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

4 必要経費（税抜き） _____ 千円

5 出来高予定 令和 3 年度出来高 _____ %
※出来高は整数で示すこと。

6 出来高説明

※出来高の説明については、補助事業の令和 3 年度の出来高検査を見越して、令和 4 年 3 月 31 日にどこまで工事が進捗していれば、上記に報告している令和 3 年度の出来高を満たしているかを判断できるよう、内容を具体的に明記すること。

※工事における令和 3 年度分の出来高についても国と協議を実施していくものであり、令和 3 年度末に工事の進捗状況を確認できる工事現場（建設中の建物）の写真を提出して頂く予定としているため、令和 3 年度の出来高については、実現可能な工程表に基づき算定すること。

別紙4

令和3年度尼崎市法人保育園施設整備事業協議書の補足書類

1

施設名	
-----	--

2

抵当権設定(予定)	
-----------	--

(有・無 のいずれかを記入すること)

3 設置主体の予算措置状況(予定)(いずれかに○)

令和3年度当初予算	
補正予算	
(時期)	月

※本事業の対象園と確定した場合における予算措置の予定時期をご記入ください。

4 施設整備後の最低基準適合状況

(部屋の区分については、国の協議書と合わせて下記の設定にしておりますが、各園の実情に合わせて、部屋の区分を修正の上、面積表を作成してください。)

区分	延べ面積 (内法面積)	整備後の定 員数	備考
乳児室	m ²		0歳児 (1.65m ²)
ほふく室	m ²		1歳児 (3.3m ²)
小計	0.00		
保育室	m ²		2歳児 (1.98m ²)
			3歳児 (1.98m ²)
			4歳児 (1.98m ²)
			5歳児 (1.98m ²)
遊戯室	m ²		(1.98m ²)
小計	0.00		
調理室	m ²		
便所	m ²		
医務室	m ²		
一時預かり保育室	m ²		
地域子育て支援相談室	m ²		
その他	m ²		
合計	0.00	m ²	0

屋外遊戯場		m ²	
-------	--	----------------	--